

令和5年第2回定例会

予算決算常任委員会
政策企画雇用経済観光分科会
説明資料

◎ 所管事項の調査

(1) 債権処理計画（令和4年度実績・令和5年度目標）について ……資料1

◎ 議案の審査

・ 認定第6号 令和4年度三重県一般会計歳入歳出決算 ……資料2

令和5年10月31日

観 光 部

令和 5 年度

債権処理計画（令和 4 年度実績・令和 5 年度目標）について

令和 5 年 10 月

観 光 部

様式(実績2)

令和4年度 債権処理計画(実績・総括票)

1 部局長等名	観光部長
2 取りまとめ担当課名	観光部 観光総務課

滞納債権の現状

3 令和4年度実績

債権の性格	種別	A 令和3年度実績		B 当初(令和3年度末)		C 令和4年度目標(4年度発生分を除く。)				D 実績(令和4年度末)(4年度発生分を除く。)				E 4年度発生分期末残高	F 令和4年度末B-D+E	主な債権	
		処理額		未済額		処理額		回収率・整理率		処理額		回収率・整理率		目標達成率	金額		金額
		処理件数	未済件数	処理件数	未済件数	回収率	整理率	回収率	整理率	回収率	整理率	D/C(%)	件数	件数			
3-1 強制徴収 公債権	回収対象	0円		0円		回収率		0円	回収率								
		0件		0件		回収率		0件	回収率								
	整理対象	0円		0円		整理率		0円	整理率								
	計	0円	0円	0円		回収率		0円	回収率				0円	0円			
		0件	0件	0件		整理率		0件	整理率				0件	0件			
3-2 非強制徴収 公債権	回収対象	0円		100,000円		回収率		0円	回収率			0.0			サンアリーナ使用料		
		0件		0件		回収率		0件	回収率								
	整理対象	0円		0円		整理率		0円	整理率								
	計	0円	5,396,466円	100,000円		回収率	1.9	0円	回収率	0.0		0.0	0円	5,396,466円			
		0件	1件	0件		整理率	0.0	0件	整理率	0.0			0件	1件			
3-3 私債権	回収対象	0円		0円		回収率		0円	回収率								
		0件		0件		回収率		0件	回収率								
	整理対象	0円		0円		整理率		0円	整理率								
	計	0円	0円	0円		回収率		0円	回収率				0円	0円			
		0件	0件	0件		整理率		0件	整理率				0件	0件			
合計	回収対象	0円		100,000円		回収率		0円	回収率			0.0					
		0件		0件		回収率		0件	回収率								
	整理対象	0円		0円		整理率		0円	整理率								
	計	0円	5,396,466円	100,000円		回収率	1.9	0円	回収率	0.0		0.0	0円	5,396,466円			
		0件	1件	0件		整理率	0.0	0件	整理率	0.0			0件	1件			

様式(実績1)

令和4年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	サンアリーナ使用料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	三重県営サンアリーナ条例に基づく使用料の納付の不履行。(イベント開催に伴う、本県に対する三重県営サンアリーナ使用料の未納。)
4 滞納となった要因等	債務者の業績不振による。(民事訴訟確定判決に基づき、預貯金の差押えを行い、債権の一部を収納したが、その後の財産開示では換価性のある財産が認められない。)
5 部局長等名	観光部長
6 所管課等名	観光部 観光総務課

7 取組方針	今後、法定相続関係の調査を継続し、催告対象者を特定した上で、収納未済額の回収に向けて取り組む。
8 取組成果	令和3年度に債務者の死亡が判明したことから、法定相続人の調査を実施し、4名を特定したが、法定相続人のうち、3名は相続を放棄、1名は居所不明であった。居所不明の相続人について、法律相談を行ったところ、住所地の市町村が十分な調査のうえで職権で住民票を削除していること、平成19年の職権削除から15年以上が経過していることから、回収困難の判断が妥当との回答であった。債権の時効が成立する令和8年3月までの間、戸籍の附表の公用請求により、住民票の作成がないかを確認しつつ、その後は不納欠損の手続きを行うこととする予定である。

滞納債権の現状

9 令和4年度実績

債権の性格	種別	A 令和3年度実績		B 当初(令和3年度末)			C 令和4年度目標(4年度発生分を除く。)			D 実績(令和4年度末)(4年度発生分を除く。)				E 4年度発生分期末残高	F 令和4年度末B-D+E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率	処理額	回収率・整理率	目標達成率	金額	金額	金額	金額	金額	金額	
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数	件数	件数	
9-2 非強制徴収公債権	回収対象	0円	5,396,466円	100,000円	回収率		0円	回収率		0.0	0円	5,396,466円			
		0件	1件	0件	回収率		0件	回収率			0件	1件			
	整理対象	0円	0円	0円	整理率		0円	整理率			0円	0円			
		0件	0件	0件	整理率		0件	整理率			0件	0件			
	計	0円	5,396,466円	100,000円	処理率	1.9	0円	処理率	0.0	0.0	0円	5,396,466円			
		0件	1件	0件	処理率	0.0	0件	処理率	0.0		0件	1件			

様式(目標2)

令和5年度 債権処理計画(目標・総括票)

1 部局長等名	観光部
2 取りまとめ担当課名	観光部 観光総務課

滞納債権の現状

3 令和5年度目標

債権の性格	種別	A 令和4年度末	B 令和5年度目標 (5年度発生分を除く。)			C 令和5年度当初に存在する債権にかかる令和4年度処理額 (4年度発生分を除く。)	主な債権
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数	
3-1 強制徴収 公債権	回収		0 円	回収率		0 円	
			0 件	回収率		0 件	
	整理		0 円	整理率		0 円	
			0 件	整理率		0 件	
	計	0 円	0 円	処理率		0 円	
		0 件	0 件	処理率		0 件	
3-2 非強制徴収 公債権	回収		0 円	回収率		0 円	サンアリーナ使用料
			0 件	回収率		0 件	
	整理		0 円	整理率		0 円	
			0 件	整理率		0 件	
	計	5,396,466 円	0 円	処理率	0.0	0 円	
		1 件	0 件	処理率	0.0	0 件	
3-3 私債権	回収		0 円	回収率		0 円	
			0 件	回収率		0 件	
	整理		0 円	整理率		0 円	
			0 件	整理率		0 件	
	計	0 円	0 円	処理率		0 円	
		0 件	0 件	処理率		0 件	
合計	回収		0 円	回収率		0 円	
			0 件	回収率		0 件	
	整理		0 円	整理率		0 円	
			0 件	整理率		0 件	
	計	5,396,466 円	0 円	処理率	0.0	0 円	
		1 件	0 件	処理率	0.0	0 件	

※ 前年度に完済した債権は、現年度の債権処理計画(目標)を作成しないことから、C欄に含まれません。
完済した債権を含む前年度の債権処理実績は、別冊「債権処理計画(実績)」でまとめています。

様式(目標1)

令和5年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	サンアリーナ使用料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	三重県営サンアリーナ条例に基づく使用料の納付の不履行。(イベント開催に伴う、本県に対する三重県営サンアリーナ使用料の未納。)
4 滞納となった要因等	債務者の業績不振による。(民事訴訟確定判決に基づき、預貯金の差押えを行い、債権の一部を収納したが、その後の財産開示では換価性のある財産が認められない。)
5 部局長等名	観光部長
6 所管課等名	観光部 観光総務課

7 取組方針	債務者の死亡に伴い調査を行ったところ、相続人4名のうち3名は相続放棄、1名は相続人が居所不明であった。 このことから、債権の時効が成立する令和8年3月までの間、戸籍の附表の公用請求により、住民票の作成がないかを確認しつつ、時効成立後に不納欠損の手続きを行うこととする。
--------	---

滞納債権の現状

8 令和5年度目標

債権の性格	種別	A 令和4年度末	B 令和5年度目標 (5年度発生分を除く。)			C 令和5年度当初に存在する債権にかかる令和4年度処理額 (4年度発生分を除く。)	備考
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数	
8-2 非強制徴収公債権	回収	0 円	0 円	回収率		0 円	
		0 円	0 円	回収率		0 円	
	整理	0 円	0 円	整理率		0 円	
		0 円	0 円	整理率		0 円	
	計	5,396,466 円	0 円	処理率	0.0	0 円	
		1 件	0 件	処理率	0.0	0 件	

資料 2

令和4年度
歳入歳出決算補充説明書

令和5年10月31日

観光部

令和4年度三重県歳入歳出決算のうち、観光部に係る決算の概要につきまして、お手元の「令和4年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、ご説明します。

【一般会計の歳入決算】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明します。

予算現額	226億 1,902万 5,555円
調定額	190億 390万 7,432円
収入済額	189億 9,851万 966円
収入未済額	539万 6,466円

以下、項目ごとにご説明します。

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

第6目 商工使用料（48頁）のうち、当部関係は、

予算現額	122万 9,000円
調定額	123万 9,881円
収入済額	123万 9,881円

これは、県営サンアリーナ内建物使用料等を収入したものであります。

第2項 手数料

第6目 商工手数料（60頁）のうち、当部関係は

予算現額	49万 7,000円
調定額	50万 3,900円
収入済額	50万 3,900円

これは、旅行業者及び全国通訳案内士の登録手数料を収入したものであります。

第9款 国庫支出金

第2項 国庫補助金

第7目 商工費補助金（100頁）のうち、当部関係は、

予算現額	223億 7,136万 5,555円
調定額	187億 9,350万 105円
収入済額	187億 9,350万 105円

これは、訪日外国人旅行者周遊促進事業補助金等を収入したものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,051,416,641円	2,024,896,004円
訪日外国人旅行者周遊促進事業補助金	3,825,557,914円	16,709,484,369円

となっております。

第 10 款 財産収入

第 1 項 財産運用収入

第 1 目 財産貸付収入（120 頁）のうち、当部関係は、

予算現額 0 円

調定額 1,801 円

収入済額 1,801 円

これは、地所貸下料を収入したものであります。

第 12 款 繰入金

第 2 項 基金繰入金

第 1 目 基金繰入金（128 頁）のうち、当部関係は、

予算現額 211 万 4,000 円

調定額 207 万 4,000 円

収入済額 207 万 4,000 円

これは、財政調整基金からの繰入金を収入したものであります。

第 14 款 諸収入

第 6 項 収益事業収入

第 1 目 宝くじ収入（142 頁）のうち、当部関係は、

予算現額 132 万 3,000 円

調定額 119 万 7,057 円

収入済額 119 万 7,057 円

となっております。

第8項 雑入

第2目 雑入（142頁）のうち、当部関係は、

予算現額	649万7,000円
調定額	1,408万9,300円
収入済額	1,408万9,300円

収入済額の主なものは県内宿泊事業者感染防止対策等支援補助金の返還金等を収入したものであります。

第3目 過年度収入（146頁）のうち、当部関係は、

予算現額	0円
調定額	539万6,466円
収入済額	0円
収入未済額	539万6,466円

収入未済額は、県営サンアリーナ使用料の未収金であります。

第6目 違約金及び延納利息（148頁）のうち、当部関係は、

予算現額	0円
調定額	90万4,922円
収入済額	90万4,922円

これは、三重県観光マーケティングプラットフォーム参画促進及び人材育成業務委託契約の解除に伴う違約金を収入したものであります。

第15款 県債

第1項 県債

第6目 商工債（160頁）のうち、当部関係は、

予算現額 2億 3,600万円

調定額 1億 8,500万円

収入済額 1億 8,500万円

これは、県営サンアリーナの設備更新工事への充当であります。

【一般会計の歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算について、ご説明します。

予算現額 233億 8,834万 1,555円

支出済額 197億 4,350万 969円

繰越額 34億 447万 4,107円

不用額 2億 4,036万 6,479円

以下、項目ごとにご説明します。

第7款 商工費

第1項 商工業費（382頁）のうち、当部関係は、

予算現額 233億 8,834万 1,555円

支出済額 197億 4,350万 969円

繰越額 34億 447万 4,107円

不用額 2億 4,036万 6,479円

となっております。

以下、商工業費の支出済額の内容をご説明します。

第1目 商工業総務費（382頁）のうち、当部関係は、

予算現額 3億 3,045万 6,000円

支出済額 3億 3,018万 2,125円

不用額 27万 3,875円

となっております。

支出済額は、

事業目	支出済額	説明
給与費	3億 3,018万 2,125円	観光部職員 43名

となっております。

第7目 新産業振興費（390頁）のうち、当部関係は、

予算現額 230億 5,788万 5,555円

支出済額 194億 1,331万 8,844円

繰越額 34億 447万 4,107円

不用額 2億 4,009万 2,604円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
観光事業推進費	5億1,235万4,655円	観光客実態調査、バリアフリー観光等の受入れ環境の充実、安全・安心な観光地づくり、滞在の長期化や周遊促進、観光DXへの取組に対する支援、「三重県観光マーケティングプラットフォーム」の利活用推進の他、観光局の組織運営に要した経費
県営サンアリーナ管理事業費	4億2,616万7,761円	県営サンアリーナの指定管理者による管理運営及び施設・設備の修繕等に要した経費
国内誘客推進事業費	183億5,451万4,316円	新型コロナウイルス感染症で甚大な影響を受けた県内観光関連産業の早期回復に向けた支援や、拠点滞在型観光の推進、持続可能な観光地域づくりの推進に向けた取組等に要した経費

となっております。

繰越額は、新型コロナウイルス感染症対策関連事業の完了が令和5年度になるため、やむを得ず繰り越したものです。

以上をもちまして、観光部に係る令和4年度歳入歳出決算の概要の説明を終わらせていただきます。

何とぞよろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。